

立校報
市形中
慈山校
久山校

学自標
自主・創造・躍進・敬愛

やまどり

第16号
令和6年12月24日(火)
文責：奥 秀 樹

有意義な冬休みを！

十二月二十四日(火)
◆二階堂校長先生の終業式式辞

先週まで体調不良者が多く、一堂に会しての式ができるか不安な部分もありましたが、今こうして、皆さんの元気な顔を見ながらお話しできることをうれしく思います。長いと思っていた二学期も、あっという間に終わろうとしています。これは私にとっての率直な思いですが、みなさんにとってはどうだったでしょうか。私は、みなさんの頑張りをたくさん確認できた二学期

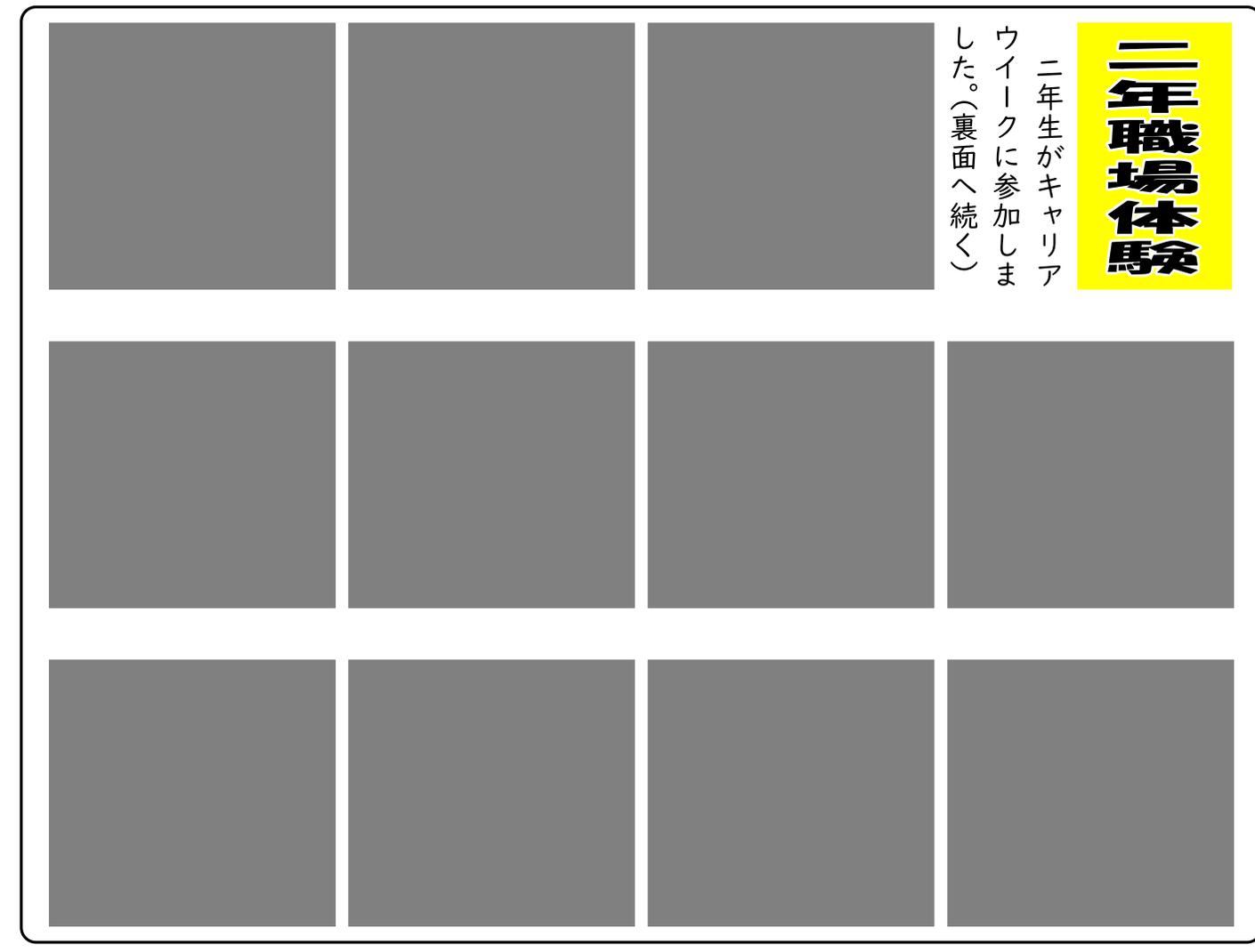
だったと思っています。多くの声援を受けアンコールに応え、山中ソランを演舞したガタゴンまつりや平庭闘牛大会、全校が一丸となって演劇や合唱を創り上げ、観客を感動の渦に巻き込んだ文化祭、常にリーダーとしてその存在を示した執行部の皆さん、新人大会において堂々と戦った一・二年生。そして何よりも日常生活を大切にする姿など、さすがは山中の生徒だなと、様々な場面において感心した二学期でした。現在一・二年生は、新リーダーとして、新しい生徒会執行部のもと、生徒会活動や部活動に精一杯取り組んでいます。三年生はいよいよ進路実現に向けて

「何かのせい」と考える人は意外に多いようです。しかし、そうやって、若いころに正面から自分の責任や課題に向き合わずに過ごしてしまつと、長い人生のうち、必ずもつと大きな課題が目の前に立ちのぼるようになります。人生の法則の中に、「ブーメランの法則」があります。投げたブーメランは、また自分のところに返ってくるものなのです。ですから、自分の課題に向き合わなければ、次から次へと課題が出てきます。今の努力や積み重ねが、いずれその分だけ返ってくるのですから油断は禁物です。成果として返ってくるのか、課題として返ってくるのかでは、大きな違いがあります。良いことをする、人に優しくする、人が喜ぶことをすれば、その良いことが自分に返ってきます。反対に、人の嫌がること、人が見ていないからと、ずるいことをすれば、悪

二年職場体験

二年生がキャリアウィークに参加しました。(裏面へ続く)

いこととして自分に返ってきます。実に不思議ですが、それが人生の法則と言われる理由なのです。逃げずに、自分と向き合うことが常に必要なのです。結びに、冬休みが有意義であり、自分自身で立てた計画がよりよく実行されること、そしてみなさんが、また一回り成長して元気に三学期が始まることを願います。



◆1学年代表 澤口 朋花

2学期は、文化祭や音楽発表会などの行事があり、学年や全校で協力することが多い学期で、学年全員で協力しながら取り組んできました。私たち1年生の学級目標の達成度は、平均65%で、50%は超えているが、まだ完璧ではないという意見が多かったです。2学期で良かったことは、あいさつを自分達からできた点と、先

生の話をしっかり聞いて行動できた点です。改善点は、課題提出が不十分な点と私語や立ち歩きがある点です。また、これらの課題点について話し合い、改善案を考えても実行するところまでできていないというのも問題点です。3学期は、これまでの成果と課題を明らかにし、改善案が無駄にならないようにしっかりと実行していくことに力を入れていきたいです。3学期は、まとめの学期になります。2学期よりも、学習も生活も行事も更に頑張っていきたいです。

◆2学年代表 下館 惣太

「切磋琢磨」2学年のローガンに掲げているこの言葉を深く考えることができた一番の大きな出来事は文化祭です。歌詞の意味を考え、自分達がこの合唱を通して伝えたい想いを学級で共有し、自分達なりの合唱を創り上げることができました。3年生からリーダーのバトンを受け継ぎ、悩むことや難しいことが多々あると

思います。ですが、それは自分達の学校生活を充実させるため、そしてこの山形中学校に歴史を刻むためです。今たくさん悩み、少しずつ良い結果を出せるように切磋琢磨していきましょう。そして17人全員が一丸となって最上級生になるための準備をしていきましょう。2年生の3学期は、「3年生0学期」とよく言われます。自分達が3年生になる自覚を持ちつつ、今まで引っ張ってくれた3年生に恩返し気持ちをもって、予餞会などの行事を成功させていきましょう。

◆3学年代表 上村 慧

1年間で一番長い学期、2学期が終ろうとしています。2学期は山中三大行事の一つである文化祭や全校が一丸となって戦った陸上大会などたくさんの行事をやり切ることができました。それらを通して3年生はたくさんの力をつけることができました。特に、先を見通して行動する力と、協力する力を以前よりつけることが

できました。しかし課題もあります。それは、時と場に合った行動をすることと自分の考えを他の人に伝える力がまだついていないことです。課題を改善するために、これからの授業でたくさん意見を交わしたり、お互い注意をしあったり、まずは自分のことを見直していきたいです。冬休みは、自分の志望校に向けて受験勉強を頑張っていき、提出物を必ず出すことも大切にして生活したいです。中学校生活最後の学期を気持ちよく迎えるために、メリハリをつけた生活を意識していきたいです。

◆生徒会代表 佐々木 蘭

この2学期は地区陸上や新人戦、文化祭などをはじめとする行事に、全校で力を合わせて準備をしてきました。活動に意欲的に参加したことで学校全体が活気にあふれ、特に文化祭では、3年生を中心に活動に取り組み、自分たちで劇を創りあげることが出来ました。また、劇の制作を通して、より良いものを作るにはどうし

たらよいか、一人一人が意見を出し合いながら活動する事で友達や先輩との交流が多くなり、より絆が深まったと感じています。しかし、部活動や日常生活に関しては反省すべき点もありました。今一度振り返って3学期へつなげましょう。明日から冬休みが始まります。時間を有効に使い、目標を達成するための準備を積み重ねましょう。3学期は一年間のまとめをする期間です。2学期の反省を生かして、一人ひとりが全力を尽くし、全校で協力し合って明るく元気に生活しましょう。

市内の中学校2年生全員が、3日間職場体験学習を行う事業です。各職場の皆様、たいへんお世話になりました。

